

第98回 食の安全「基本のお話」



農薬学習会のお知らせ

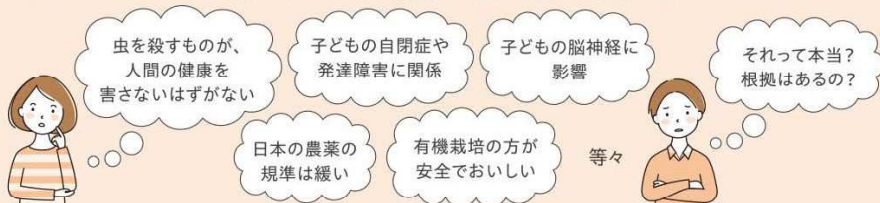
農薬は、安全で品質の良い農作物を安定的に生産するために不可欠です。



■食品中の残留農薬は、健康影響がないように食品安全行政のもとでリスク管理されています。

- ①残留する農薬が、人の健康に害を及ぼすことのないよう、**残留基準**が設定されています。残留基準は、「食品安全委員会が人が食べても安全と評価した量(ADI)」の範囲で、食品ごとに設定されています。
- ②農薬が基準を超えて残留することのないように、**使用基準**が設定されています。
- ③農薬が基準値を超えて残留する食品の販売、輸入などは、**食品衛生法**により禁止されています。

一方で、インターネットや週刊誌等には、残留農薬を心配する様々な情報が流れています。



そうした情報の真偽を確かめてみませんか。

農薬についての基本的な情報提供と意見交換を行う学習会を2回開催します。

第1弾 ～持続可能な農業と農薬～

【日 時】8月3日(水)
10:00～12:00(受付9:30～)
【会 場】いずみ市民生協 堺東本部
堺市堺区南花田口町2-2-15
南海高野線「堺東駅」より徒歩5分

【参加費】無料

※会場参加かYouTubeライブ視聴を
お選びいただけます。



【申し込み締切】7月20日(水)
申し込みはこちらから
(アピエの申し込みフォームに
リンクします)

〈学習会詳細〉

- ①日本生協連 安全政策推進室室長
早川さんからの情報提供
1.SDGsと食の安全
2.**ネオニコチノイド系農薬**について
健康影響を中心にお伝えします。
- ②いずみ市民生協商品検査センターの
残留農薬検査

第2弾 科学ジャーナリスト松永さんによる農薬学習会 ～食のリスクを科学的に考える～

【日 時】9月10日(土)10:00～12:00
【会 場】いずみ市民生協 堺東本部
【参加費】無料

申し込みは、アピエ8月号で案内します。

〈学習会詳細〉

- ①食品中の化学物質の安全性評価
- ②日本は農薬大国って本当ですか？
- ③**グリホサート**を題材に、リスクを考える
など

